



梅雨前線による集中豪雨災害各地で発生

活発な梅雨前線の影響により、県内では先月15日から激しい雨が続き、各地で災害が続出しました。特に岡谷地区、箕輪地区での被害は甚大で、その生々しい災害状況はテレビ等を通じ、連日全国に報道されました。

大鹿村でも土砂崩れや、河川の増水による道路決壊など、今回の豪雨による災害が各所で発生しました。

一時は大鹿村の生命線ともいえる国道152号線の長谷村方面、同じく上村方面、松川インター大鹿線（通称 小渋線）、松川大鹿線（通称 岩洞）が土砂崩落等で通行不可能になり、大鹿村が「陸の孤島」となる恐怖に直面しました。しかし村、県、国の官公庁はもちろんのこと、地元消防団、建設業者など、様々な人々が力を結集させ緊急対応にあたり、大鹿村は孤立の危機から免れました。今、現在も急ピッチで復旧作業が続いています。何かと不都合があると思いますが、皆様のご理解とご協力をお願い致します。



崩落土流出のため道路不通
林道 黒川線

河川増水のため道路決壊
村道 入谷線 鹿塩温泉下



河川増水のため道路決壊
村道 沢井線 鍋かぶり



崩落のため道路不通
赤石公園線 大河原

崩落のため道路不通
国道152号線 針ノ木

大崩落のため道路不通
国道152号線 北川

至 長谷・高遠

至 松川方面

崩落土流出のため道路不通
松川インター大鹿線(小渋線)

崩落のため道路不通
赤石公園線 大河原

崩落のため道路不通
国道152号線 針ノ木

現在はほとんどの災害箇所での復旧、応急作業が進み、車での通行が可能になっています。詳しい村内の道路状況は、村・県のホームページ、もしくはお電話にてお問い合わせください。

防災ガイド

これからの季節も台風がやってきます。それに伴う風雨による災害も予想されます。雨量が多くなると、河川の氾濫や土石流、地すべり、がけ崩れといった災害が起こりやすくなります。

土砂災害から身を守るには、防災情報を正しく理解し、避難経路や避難場所を確認しておくなど、日ごろの備え、そして、いざというときの早めの避難が大切です。土砂災害に遭わないよう、「日ごろの備え」と「早めの避難」をぜひ心掛けましょう！

土砂災害には、土石流、地すべり、がけ崩れがあります。前触れとして次のような現象が見られます。

土石流 山鳴りがしたり、雨が降り続けているのに川の水位が下がったり、川の水が濁り、流木が混じったりします。また異臭がすることもあります。

地すべり 地面にひび割れができたり、沢や井戸の水が濁ったり、斜面から水が吹き出したりします。

がけ崩れ がけから水がわき出たり、がけに亀裂が入ったり、小石がパラパラ落ちてきたりします。

「土砂災害の注意信号は雨」～雨の降り方に注意！～

土砂災害の多くは、雨がきっかけになって起こっています。1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上になったら要注意！大雨や長雨で危険と思ったら、早めに避難しましょう。

ただし、不安箇所を点検に行くときは決して一人では行かないでください！！

普段から家族やご近所できちんとする助け合いについて話し合うことも大切です。

小渋川砂防出張所管内の砂防施設等の維持や修繕などの応急的に対処しなくてはならない事について工事を行っております。
なにかお気づきの点がありましたら下記までご連絡ください

平成18年度 単価契約小渋川管内緊急作業
大協建設株式会社 現場代理人 堀内隆浩

【本社】0265-39-2226
【E-mail】taikyo@osk.janis.or.jp